

医師確保計画の目標医師数の状況①

目標医師数の状況

圏域		医師偏在指標	分類	策定時点 医師数（R2）	目標医師数	R4医師数	R6医師数
島根県		265.1		2,108	-	2,153	2,143
二次医療圏	松江	247.1	多 数	691	-	703	676
	雲南	128.5	少 数	81	80	95	93
	出雲	393.2	多 数	847	-	842	865
	大田	172.1	少 数	111	99	106	111
	浜田	238.7	多 数	205	-	213	211
	益田	176.0	少 数	139	129	155	152
	隠岐	203.7		34	-	39	35

資料：医師・歯科医師・薬剤師統計（R2、R4、R6）（厚生労働省）

- 令和4年度において、医師少数区域の全ての圏域で目標医師数を達成

- 三師統計は2年ごとに実施され、また結果の公表までに1年を要することから、最新のデータは現計画開始9か月後である令和6年12月末時点の医師数であり、効果を測定するには不十分
- 厚生労働省作成の医師確保計画ガイドラインにおいて、「病床機能報告等の都道府県が活用可能なデータを参考」として効果を測定するよう記載

→ 県が実施する「勤務医師実態調査」及びガイドラインの「病床機能報告」において、データを補足

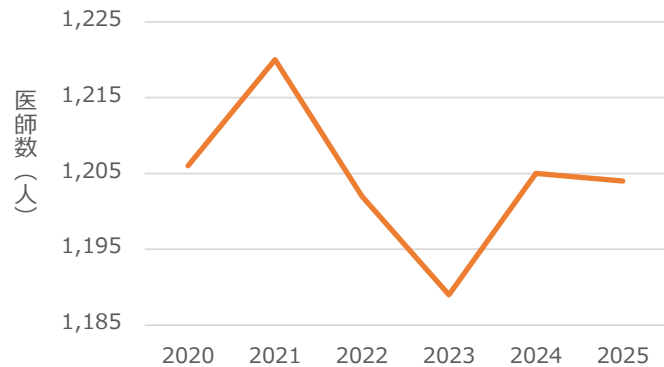
医師確保計画の目標医師数の状況②

勤務医師実態調査を用いた医師数の推移

- 勤務医師実態調査は、島根県が、毎年10月1日現在の病院及び公立診療所の常勤医師数を調査
(※) 島根大学医学部附属病院の基礎系の医師、臨床研修医及び休職者を除く

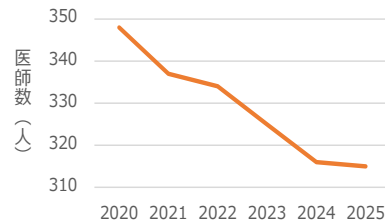
県全体

県全体

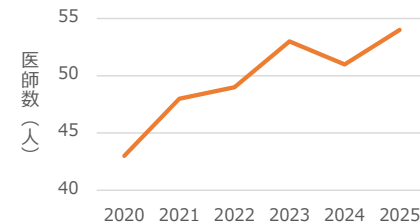


二次医療圏別

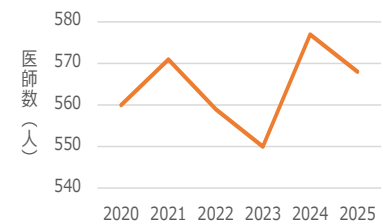
松江圏域



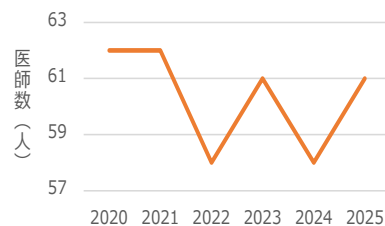
雲南圏域



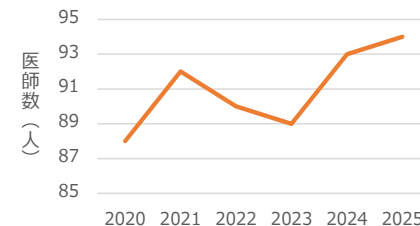
出雲圏域



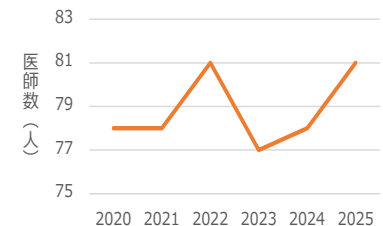
大田圏域



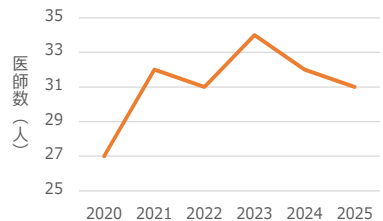
浜田圏域



益田圏域



隠岐圏域



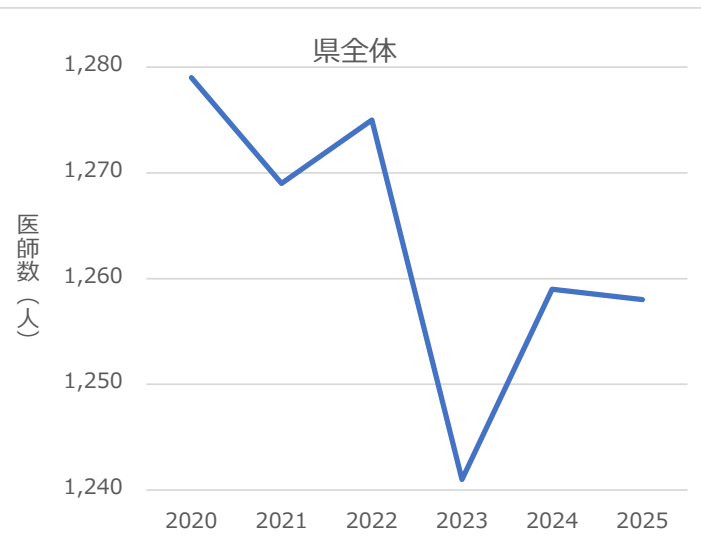
- 医師少数区域の圏域において、雲南、益田圏域は医師数が増加の傾向。大田圏域は医師数が減少の傾向。
- 県全体では、医師数が減少のトレンド

医師確保計画の目標医師数の状況③

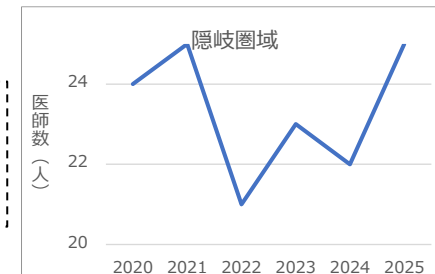
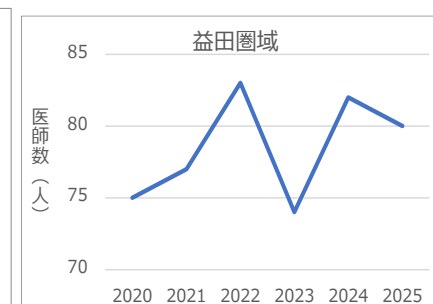
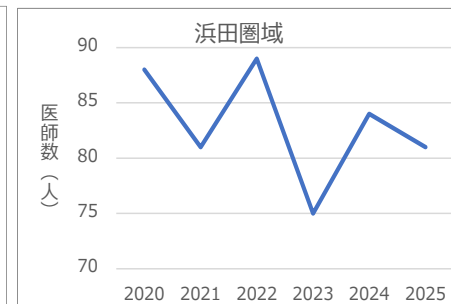
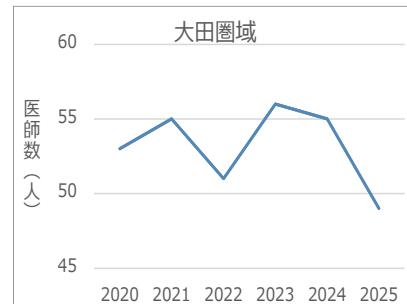
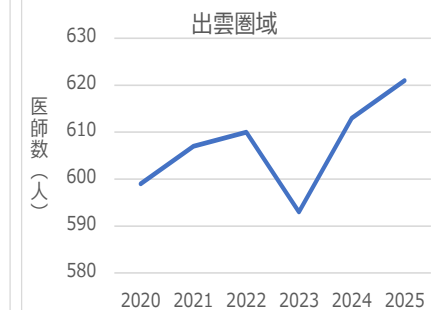
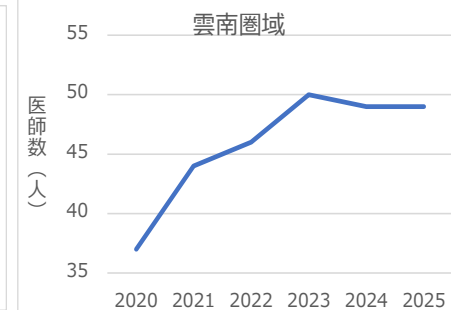
病床機能報告を用いた医師数の推移

- 病床機能報告は、医療法に基づき厚生労働省が実施する制度であり、一般病床と療養病床を有する病院・有床診療所が報告対象
(※) 許可病床として、精神病床のみを有する医療機関は対象外

県全体



二次医療圏別



- 医師少数区域の圏域において、雲南、益田圏域は医師数が増加の傾向。大田圏域は医師数が減少の傾向。
- 県全体では、医師数が減少のトレンド